

**医療データ人材育成拠点形成事業
公募説明会における質問事項への回答**

No.	質問	回答
1	求められる単位数の規模や受入目標人数の想定があれば教えてほしい。	求められる単位数や受入目標人数の想定はありません。各大学において、本プログラムで求める人材を養成するため、各大学において適切な科目数や人数を設定してください。
2	全て遠隔授業とすることは可能か。	教育方法に制限はありません。本プログラムで求める人材を養成するため、各大学において適切な教育方法を検討してください。
3	学生の習熟度等を測る望ましい方法があれば教えてほしい。	各大学において適切な方法を検討してください。
5	Q&A2-15にある協力機関とは連携校とは異なるのか。	協力機関は、外国の大学や地方自治体等、大学以外の機関であり、連携校は国内の国公立大学が対象となります。
6	医学部医学科を置く大学が代表校となることが求められているが、教育プログラム・コースを設置するのは医学系研究科以外でも良いのか。	医学系研究科以外でも構いません。本プログラムで求める人材を養成するため、各大学において適切な教育体制を検討してください。
7	例えば、介護データや特定健診など様々なデータがあるが、医療データとはどういった情報まで含むのか。	教育で取り扱うデータは病院が有する医療データに限らず、介護データ等広く関連するデータを対象としていただいて構いません。
8	代表校と連携校ではどういった役割分担が考えられるのか。	例えば、履修科目の検討にあたって、分野ごとに担当大学を割り振ったり、代表校で教育プログラム・コースを実施する一方、連携校においてはインテシブコースを実施するなど様々な役割分担が考えられます。
9	連携を組むに当たり、地域で集約・広域に連携、どちらが求められるのか。	どちらでも構いません。なお、連携校の数は制限していません。
10	医療データ活用基盤を構築・運営する人材とはどういった人材か。	医療や医療データに関する知識をもって必要なデータを抽出し、意味のあるかたちに整理した上で整理されたデータを分析し、課題を解決する能力を有する人材です。
11	教育プログラム・コースとインテシブコースの違いを教えてください。	教育プログラム・コースは養成すべき人材像を明確にした上で求められる資質や能力を涵養するために必要な教育内容を複数の科目等により体系的に編成し効果的な教育を行うものであり、主に医療データ活用基盤を構築・運営する人材を養成することを想定しています。インテシブコースは一定期間で医療データの利活用に関する知識と技術の修得を目的とした研修コースであり、医療データを利活用する人材を養成することを想定しています。
12	本プログラムで養成される人材のキャリアパスとして、生物統計家やデータマネージャーは想定されるか。	インテシブコースで養成する人材のキャリアパスの一つとして考えられるかもしれませんが、教育プログラム・コースで養成する人材のキャリアパスとしては想定しておりません。